

評価報告を受けて

新型コロナの感染拡大は、日常生活のみならず、生徒たちの学習活動にも影響を及ぼしています。生徒たちの活動は日常に戻したい、しかしながら、本校は全国各地から生徒が入学している関係で、御家族をお呼びしての学校行事を催すのが難しいなどというジレンマにさいなまれた一年でした。このような環境下でありながらも、生徒・教職員が一丸となり、また、PTA、同窓会、地域の方々等の温かい御協力があり、進路や部活動等で前年度を凌ぐ数々のめざましい成果を上げました。心より感謝申し上げます。

さて、アンケートの結果ですが、生徒・保護者さまの結果と教職員の認識のずれが顕著な項目が幾つかございました。また、学校関係者評価委員の皆さまからは、自己評価に関して建設的かつ貴重な御意見を多数いただきました。御指摘いただいた点につきましては、次年度こそは改善できるよう努める所存です。

本校は、令和4年度より、上妻利博校長を迎えて、新しい体制でスタートしています。生徒たちに日々楽しいと思ってもらえるような学校づくりが、早速スタートしております。新入生より iPad 導入し ICT 教育を始めました。2年後の創立100周年に向けて、日々進化する玉名女子高等学校にご期待ください。

令和4年6月30日

学校法人 玉名白梅学園

理事長 森塚 利徳